

索道安全報告書【2019年度版】

(2019.4.1～2020.3.31)

ご利用の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、日頃のご利用とご理解をいただき、誠にありがとうございます。
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守と共に安全輸送に努めております。
当報告は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について自ら振り返ると共に、広くご理解をいただくために公表するものです。

加森観光株式会社
代表取締役 加森 公人

ロープウェイ・ゴンドラ・リフトの安全に対する取り組みについて

○ 輸送の安全を確保するための基本方針

- 1 社長及び役員は、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針を具体的に定めています。
- 2 職員等の安全に関わる行動範囲（安全の基本理念、安全方針）は、次の通りとしました。
 - (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
 - (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を良く理解すると共にこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
 - (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
 - (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
 - (5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
 - (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
 - (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

○ 輸送の安全を確保するための安全重点施策と結果

【索道事故・トラブル発生ゼロ】

- 1 始業点検、定期検査を確実に実施する。
- 2 常に施設の異常に対する変化、お客様の動静に注意する。
- 3 自社、他社のトラブル情報を共有化する。
- 4 風通りの良い報告・連絡・相談体制を確立する
- 5 労災事故のゼロを目指す。

【結果報告】

始業点検は前日終業時の状況に思い込まず確実に実施し、定期検査に於いても検査予定表に基づき遅滞無く実施し支障となる部分は、安全を最優先に整備を行いました。

施設の異常に対する変化については、常に運行中の変化に注視する様に指導・教育に努めました。

自社・他社からのトラブル情報及び運輸局等からの事故情報を自らの行動啓発に置き換え同種トラブルの無い様に注意喚起しました。

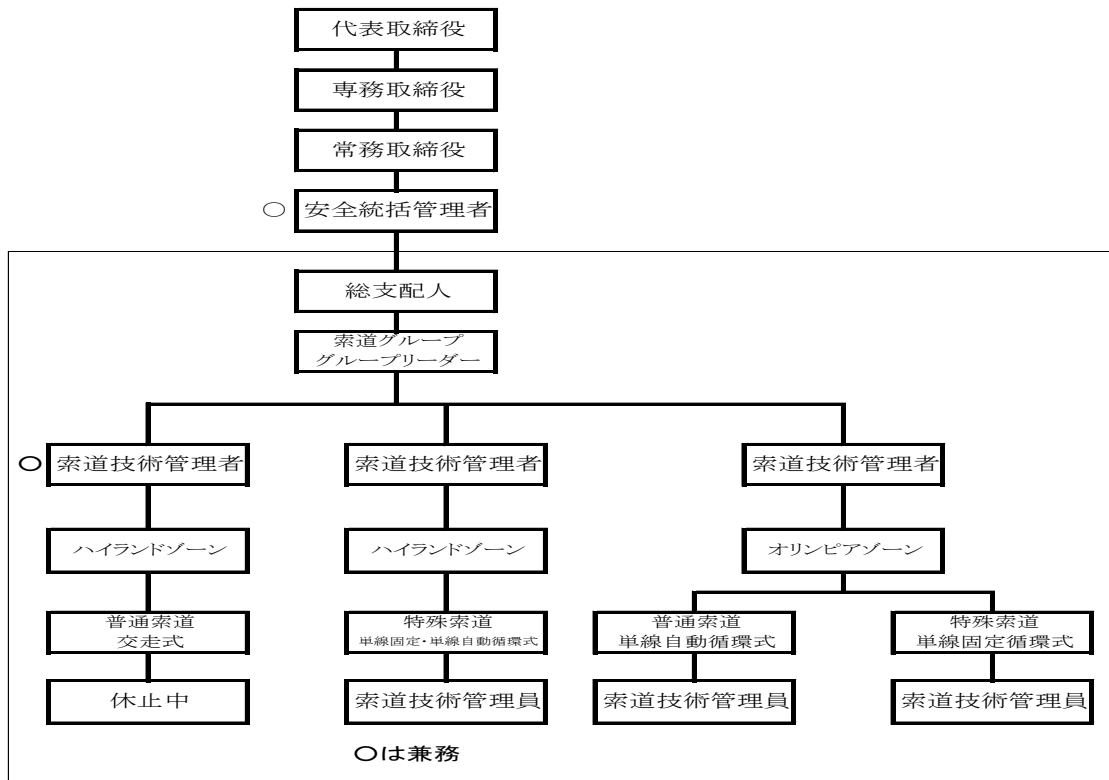
各索道係員からヒヤリ・ハット情報を収集できる様にコミュニケーションを取りました

毎日の朝礼にて、お客様への危害防止を指導すると共に係員自らの怪我防止に努めました

○ 安全確保に関する体制図

サッポロテイネの索道事業における安全確保に関する体制は、下図に掲げるとおりとしました。

安全確保に関する体制図



輸送の安全の確保に関する管理方法

○ 輸送の安全を確保するための取り組み

サッポロテイネでは、今年も冬シーズン開始前に不慮の事故や災害（索道が運転不能となった場合）を想定した救助訓練、予備原動機の操作訓練、従業員の教育訓練、グループ内索道担当者会議、内部監査を実施しました。

1 人材教育

- (1) 令和元年9月24日 …… 索道技術管理者研修会を受講しました
- (2) 令和元年11月9日 …… シーズン前に従業員教育訓練を実施しました

令和元年 11 月 9 日 従業員教育 1 日目



(テイネ事業部総支配人からの挨拶)

令和元年 11 月 9 日 従業員教育 1 日目



(屋外教育訓練、救助装置の取扱い説明)

令和元年 11 月 10 日 従業員教育 2 日目



(屋外教育訓練、救助実施体験)

令和元年 11 月 10 日 従業員教育 2 日目



(運転取扱細則等座学教育、纏め試験)

(3) 令和元年 11 月 12 日……… 地域消防等との合同救助訓練を実施しました。



(テイネ事業部総支配人からの挨拶)



(救助装置の取扱い説明)



(消防救助隊員、搬器への登坂上昇中)



(消防救助隊員、要救助者への声掛け)

2 輸送の安全・安心を提供する取り組みについて

(1) 聖火台第1リフト、主原動機 OH



(OH 済み主原動機車上海作)



(OH 済み主原動機機械室据付)

(2) パラダイス1号リフト、支えい索交換



(新ワイヤー延線)



(ストランド金芯切断)

(3) 白樺平第1Aリフト、支えい索交換



(新ワイヤー接合作業)



(新ワイヤー延線終了)

(4) パラダイス1号リフト、常用制動機ラインゲ張替え

(5) エトゴンドラの主原動機及び原動・折返滑車軸受の振動検査を行いました

(6) 白樺平第1A・Bリフト塗装

(7) サットエクスプレス山麓出発入庫ポート用モートルリンドー OH

(8) 各索道の不良索輪ゴムライナー及びベアリング交換

- (9) 自動循環式索道の不良押送Vベルト及びタイヤ交換
- (10) 各リフトの潤滑油を性能分析から適切な措置を施しました（交換及び浄油）
- (11) 山頂ステーション板一部交換（白樺平第1・3及び聖火台第1並びにパノラマ1号リフト）
- (12) ゲレンゲナイター照明用安定器交換
- (13) 乗り場・降り場での減速・停止措置、指差し呼称や声掛けサポートを行いました
- (14) 天候等気象の変化に対する情報を朝礼等にて伝達し注意喚起しました
- (15) 運輸局及び北海道並びに地方索道協会からの保安情報を掲示し安全意識の向上に努めました
- (16) グループ各社からのヒヤリ・ハットを朝礼の場にて伝達・掲示し安全意識の向上に努めました
- (17) 本社索道安全室による社内監査が行なわれ、担当官の指摘・指導に基づき改善しました
- (18) 加森G索道担当者会議を年2回行い、索道施設の安全・安心の為の情報共有化を深めました

令和元年度加森観光グループ索道担当者会議

第1回会議の様様（令和元年7月17日）



（専務からの挨拶と総括）

令和元年7月17・18日（サンビル）

主な議事内容

シーズンを終えての総括（専務）

各事業所安全統括管理者からの総括

安全重点施策結果報告及び見直し等

索道施設の安全・安心について

（各事業所より事故・ヒヤリ・ハットのピックアップ事例報告）

グループ共同購入について

本社索道安全室より索道施設の安全・安心について

令和元年度夏期整備計画とグループ内応援作業について

その他、討議

社内講師による索道技術管理者研修会講（6月27日）

（索道技術管理者の責務について）

○ 索道事故及びインシデントについて

令和元年度加森観光グループ索道担当者会議

第2回会議の様様（令和元年11月14日）



（会長からの挨拶と訓示）

令和元年11月14日（サンビル）

主な議事内容

次シーズンに向け安全・安心の訓示（会長・専務）

各事業所安全統括管理者からの訓示

安全重点施策の取組状況と進捗について

グループ共同購入に関する経過報告

本社索道安全室よりシーズンに臨む安全・安心について

令和2年度主要整備計画について

索道監査員から全国索道・電気監査の結果報告

その他、討議

索道事故・インシデント等の発生状況のまとめ

- | | | |
|----------------------|------|---|
| 1 索道運転事故の発生状況 | 普通索道 | : 索道運転事故の発生はありませんでした。 |
| | 特殊索道 | : 索道運転事故の発生はありませんでした。 |
| 2 インシデントの発生状況 | 普通索道 | : インシデントの発生はありませんでした。 |
| | 特殊索道 | : インシデントの発生はありませんでした。 |
| 3 災害（地震・暴風雪・豪雪）の発生状況 | 普通索道 | : 天候不順により、やむを得ず索道の運行を一時又は終日運休と |
| | 特殊索道 | : した日が数日ありましたが、お客様の深いご理解により、安全な運行をさせて頂きました。 |

● ご利用の皆様との連携お願い

2019年度（2019.4.1～2020.3.31）も無事故で運行を終了することができました。

これもひとえに当社索道事業に対するお客様からの多大なるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

2020年度も更なる安全管理・機械整備に努め、より一層安全・安心な索道環境を提供したいと考えております。

ご利用のお客様には安全の為、下記の『索道利用時のおねがい』にご協力をお願い致します。

- 1 乗り方・降り方に、不慣れなお客様は、係員に遠慮なくお申し付け下さい。
- 2 乗降時及び乗車中の転落防止の為、お客様自らもご注意ください。
- 3 スノーボードには流れ止めを装着し、不慮の事故に備えてください
- 4 空き缶・タバコの吸い殻、その他物品を乗っている索道から投げ捨てないで下さい。
- 5 搬器から飛び降りたり、搬器を揺すったりしないで下さい。
- 6 衣服・携行品他が搬器に引っかからない様に、特に注意して下さい。
- 7 改札はICカード自動ゲートとなっております、ご不明な点は係員にお聞き下さい。
- 8 コース外滑走は、絶対にしないで下さい。

※スキー場には、索道運送約款の保管及びスキー場利用約款並びにゲレンデ六法等が掲示されております。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

■連絡先

加森観光株式会社 テイネ事業部

サッポロテイネ

Tel : 011-682-6000

Fax : 011-682-8942

e-mail : info@sapporo-teine.com